

令和3年度 山形県連合小学校長会 分科会米沢地区発表資料(案)

# 学校課題を共有し、解決を図る 米沢市小学校長会の組織マネジメント

令和3年6月11日

米沢市小学校長会

発表者 米沢市立愛宕小学校 菊地泰志

# 本日の発表の骨子

- 1. はじめに
- 2. 米沢市校長会と組織
- 3. 各研究部紹介
- 4. 研究の概要
- 5. 研究の内容
- 6. 成果と課題
- 7. 提言

# 1 はじめに

学校を取り巻く環境が

激しく変化する時代  
山積する学校課題

- 国県市の動向を読み解く
- 地域学校の特性・規模に合わせた判断
- 先を見通した、瞬時の決断

## 学校経営 求められる校長の判断力

# 課題解決の視点

市小学校長会の組織マネジメントを活用して



各学校の課題を共有  
解決の糸口を見つける  
一人一人の経営能力を高める

## 2. 米沢市小学校長会

- 興讓小
  - 東部小
  - 西部小
  - 南部小
  - 北部小
  - 愛宕小
  - 万世小
  - 南原小
  - (関小R2統合)
- 三沢東部小
  - 三沢西部小
  - 広幡小
  - 六郷小
  - 塩井小
  - 窪田小
  - 上郷小
  - 松川小
  - (関根小R2統合)

人口:約82000人

小学校数: 16校

児童数:3700人

米沢市の小学校長会は,16名

米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画により,今年度から16校体制になる。

# 米沢市小学校校長会 活動方針

- 学校経営の課題の共通理解、相互連携
- 新たな動向を捉えた研修活動や対策活動を推進
- 教育関係機関や他団体との連携
- 教育振興計画に基づく学校経営
- 学校における働き方改革の推進

# 3. 米沢市校長会

## 4つの研究部会

- ① 学校経営研究部
- ② 学力充実研究部
- ③ 課題対応研究部
- ④ 対策・行財政研究部

米沢市校長会では、4つの専門部会を設け、取り組みを継続している。

課題解決のために、16名の校長が知恵を絞り、具体的な行動を行い、成果を評価してきた。

今年度も課題の焦点化とその解決を目指し、活動中。



# 4 研究の概要

## (1) 研究のねらい

- ①各校が抱える課題を把握し、共有を図る。
- ②具体的な事例をもとに計画的な研修を行い、解決法を探る。
- ③各校での実践を通して対応力を高め、情報共有を行い、4つの部会を軸に組織としての実践力を高める。

## (2) 研究の方法(年次計画)

令和元年度  
【実態把握】

令和2年度  
【情報共有及び実践状況の把握】

令和3年度以降  
【実践の深化と継続】

継続的・計画的な取り組みをめざす

# 5 研究の内容

- (1) アンケートによる  
課題の把握と考察① (R.1)

校長として自校における「危機意識、危機管理」を考える時、どのようなことが大きな課題となりますか。

# TOP3

いじめ・不登校・学習不応答等 生徒指導上の問題

保護者への対応

防火、防災、非常災害時の対応

## 自校の「危機意識・危機管理」として考える課題①

- 特に不登校や学習不適應など**生徒指導上の問題**や、**保護者への対応** に多くの学校が課題を持っている。

## 自校の「危機意識・危機管理」として考える課題②

- **学校が避難所** になるような大規模災害が起きた場合の**学校の動きや対応、行政との連携**などについて不安が大きい。

# 研究2年目 課題把握

- (1) アンケートによる

## 課題の把握と考察②(R.2)

▶ コロナ対応と学校再開に向けた現時点での課題は

# 現時点の困難な状況

- 1 臨時休業中に、学校に受け入れる児童への対応について
- 2 職員の感染予防
- 3 学童保育との連携
- 4 職員の勤務管理



## ①各校の困難な状況から見える課題

- ・突然の臨時休業に伴う学校開放への対応と学童保育との連携、職員の健康管理をどう行うのか、在宅勤務などの扱いや校内消毒作業など

これまでにない学校業務への戸惑い

# 学校再開に向けた課題

- 1 休業中の学習支援
- 2 教育課程の調整、変更
- 3 給食の発注、再開
- 4 校内での感染防止対応策と準備

## ②学校再開に向けた各校の課題

- 入学式などこれまで当たり前にあった行事や、これから先の教育課程の変更、給食の取り消し、発注業務など外部業者へのマネジメント、衛生管理物品の至急調達など

これまでにない学校業務への戸惑い

# 5 研究の内容

- (2) 校長会組織を活用した取り組み

## 4つの研究部の活動

# ①学校経営研究部

- 次世代を担う人材育成
- 人材リストの作成
- 中堅教員研修会の開催
- 教職員資質・能力向上研修会の開催
- 人材育成についての研修会

## ②学力充実研究部

- 学力向上と授業改善
- 各種調査結果の分析研修
- 「米沢っ子の手引き」の配布・啓発
- 「がってしない!授業推進教師」の選定と  
研修派遣・授業公開

### ③課題対応研究部

- 課題共有のための情報交換

それぞれの学校の抱える課題や悩みを共有する

- 課題解決のための事例研修

懸案となっている諸課題について、事例研修を通して

一つでも多く解決させる

## ④ 対策・行財政研究部

- 教育諸課題の解決に向けて、市教委との連携の在り方を探る
  - 適正規模・適正配置等基本計画への対応
  - 学校の働き方改革への対応



# 5 研究の内容

## ▶ (3) 校長会組織を活用した取組み

### 主な3つの事例から

- A 具体的事例を通しての研修
- B 校務支援システムを活用した情報共有
- C 防災に対する市当局との連携強化

# A 具体的事例を通しての研修 令和2年度に実施した主な事例研

月	
6月	各校の新型コロナウイルス感染症対策について
7月	保護者対応の実際について
9月	学校における働き方改革について
10月	避難所設営の実際について

# 先輩校長の講話から

- ▶ キャリアのある先輩校長の判断の仕方、  
経験に学ぶことができる

# 実際に経験した他校の報告から

- ▶ 自校に置き換えて考えることができる

## B 校務支援システムを活用した情報共有

- 校長専用アドレス「メッセージ機能」を活かした課題や疑問の共有

本校では…

この点について  
困っています。

グループメッセージのような活用で、  
テーマについてオンラインですぐに  
共有できるので便利

先輩の対応が  
参考になった

同じ対応の学  
校にもっと聞いて  
みたい

## C 防災に対する市当局との連携強化

- 令和元年10月12日

台風19号 襲来

初めての大规模避難

- 避難勧告同日18:00大字板谷、その後に田沢地区、三沢地区の土砂災害区域など、避難準備情報が25,689世帯 62,243人に、避難指示が7,223世帯 17,822人に  
出された。
- 避難状況は、最多収容時は10月13日2時  
で、愛宕コミセン(その後愛宕小学校)が65  
人、山上コミセン56人、万世コミセン45人な  
ど、米沢市内の20か所に計323人が避難。

## 緊急速報メール



メール 2



避難準備・高齢者等避難開始

🕒 2019/10/12 23:27

こちらは、防災米沢広報です。  
避難勧告をしている地区以外の  
市内全域で、23時25分に、  
大雨洪水警報・暴風警報のため  
避難準備・高齢者等避難開始を  
発表しました。避難所は、東部  
コミュニティセンター、西部コ  
ミュニティセンター、南部コミ  
ュニティセンター、北部コミニ  
ュティセンター、中部コミニ  
ュティセンター、愛宕小学校、上  
郷小学校、窪田小学校、松川小



# 災害の経験から

- 台風19号による初めての大規模避難によって、  
学校が避難所になった場合、その開設手順や、  
人的配置、誘導など学校担当者が担う役割分  
担等を、市当局と早急に確認する必要があるこ  
とが浮き彫りとなった。



# 避難所開設上の課題

- 一斉配信メールを整備し、早めの連絡が必要（市外在住の管理職にも対応）
- 避難所としてのバリアフリー化整備
- 校舎、体育館、防災資機材倉庫の鍵を管理職、市、コミセンに常備
- 行政、学校、地域代表者の打ち合わせを年1回行う
- 合同訓練の実施

# 校長会一斉メールの設置

改善した1点目  
校長会一斉メールの整備。

行政からのいち早い情報を、校長会長が受け取り、

会長から各校長に事前情報として連絡がいくシステムを立ち上げました

5. 研究の内容 (3)校長会組織を活用した取組み 事例C

## 災害警戒情報

2020.07.28 15:41



米沢市小学校長会より

危機管理室より以下のように災害警戒2号配備の情報が入りましたので連絡いたします。

15時30分より、災害警戒本部会議を開催し、開設する避難所の検討を行います。

【候補】

広幡小、広幡コミセン、三沢西部小、田沢コミセン、三沢東部小、三沢コミセン、上郷コミセン、万世小、愛宕小

-----  
※アプリでは、開封確認のリンクは表示されません。

この画面を開いた際に、自動で開封したことが通知されます。



改善した2点目  
行政と地区、学校三者による合同の  
避難所開設訓練実施。  
米沢市では、校長会が何度も要望し  
て、ようやく実現した。

## 小学校を会場に避難所開設訓練の実施

5. 研究の内容 (3)校長会組織を活用した取組み 事例C

# パーテーションの設置訓練



市の職員、  
学校、地  
域の関係  
者が一堂  
に会して、  
合同訓練

5. 研究の内容 (3) 校長会組織を活用した取組み 事例C



段ボールベッドも、もしもの時にすぐに使えるように、作り方を確認  
小学校にも寄贈され、4年生の社会科の授業でも教材として活用された。

## 段ボールベッドの設置

5. 研究の内容 (3)校長会組織を活用した取組み 事例C

# 愛宕小学校 避難所開設記入式マニュアル

(行政担当者と学校担当者の打ち合わせ資料)

打合せ実施期日 令和 2 年 月 日 ( )

## 参加者氏名

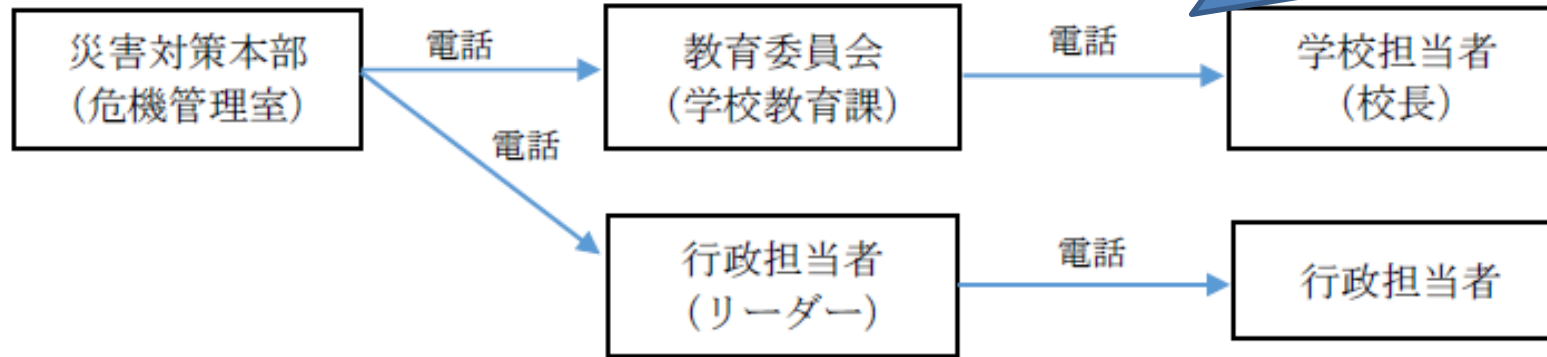
行政担当者 (6名)	都市整備課	総合政策課
	契約検査課	総務課
	総合政策課	農林課
担当保健師	健康課	健康課
学校担当者	校長	行政・学校の打ち合わせ資料
	教頭	

3点目として各地区の行政側の担当者と、合同の打ち合わせ会が実現。市の危機管理担当者と市職員の学校地区担当者が揃って来校し、役割分担などを確認した。また、実際に、資機材倉庫や体育館、使用できる部屋などを一緒に見て確認。

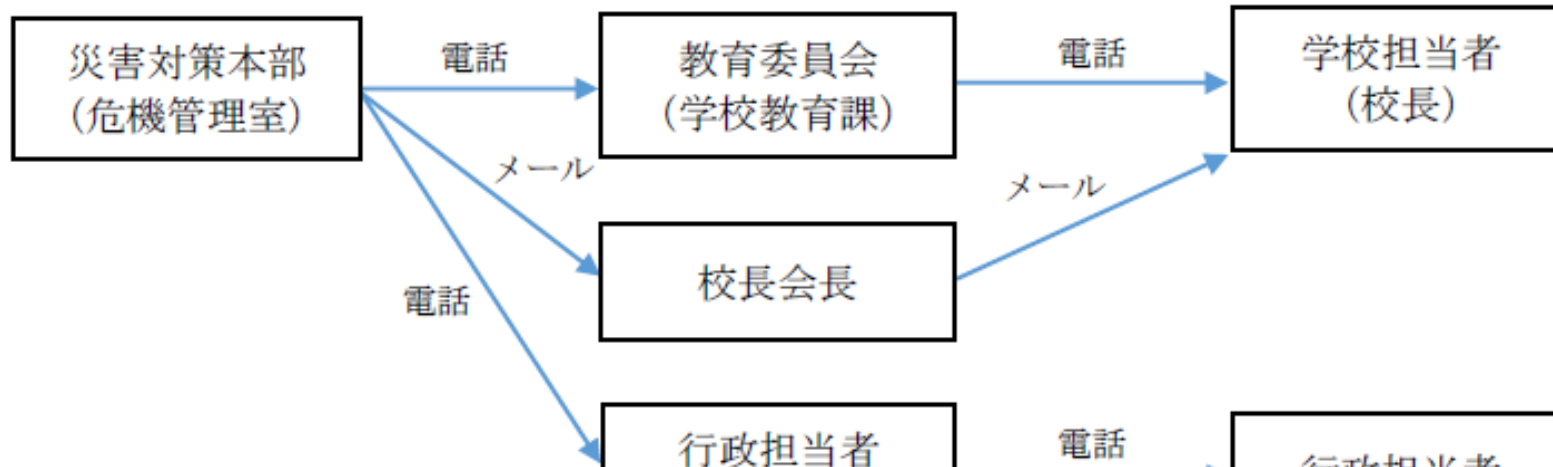
## 4 避難所開設の連絡方法

開設の流れを見える化

### (1) 避難所開設要請



### (2) 待機要請



5. 研究の内容 (3) 校長会組織を活用した取組み 事例C

# 6 成果と課題

## 成果①

アンケートによって各校が抱える課題を把握し共有



共通した課題を見出す

研修会の計画的な実施によって、課題の解決へ



# 専門家を招聘しての研修会 「障がい児に関する福祉サービスについて」

R2.12



## 成果②

# 4つの研究部組織の分担と連携



バランスよく機能する

校長会としての組織マネジメント力の向上

## 成果③

### 校務支援システムを活用



情報の提供・共有

他校の手立てを参考にして

迅速な判断・決断を行うことができた。

# 課題

## 「突発的事案への対応力の強化」

今後も予測のつかない事案が突発的に起こることが考えられる。どんなときでも、的確に対応し判断していく力を、校長一人一人が磨いていく必要がある。行政との連携では、小学校長会の組織力で対応してきた。今後も継続して連携を強化していくとともに、中学校長会とも連携をとりながら、課題の共有、解決に向うことも課題として取り組んでいきたい。

## 「市内中学校長会、関係機関との連携の強化」に向けた

働きかけが重要

# 7 提言

## 1. ネットワークシステムの構築を活かす

- 迅速な対応、協同・連携した課題解決
- 各校で抱える悩みを共有し支え合う校長会の組織の強化に有効

# 提言

## 2. 課題対応のために

校長会としての組織マネジメント力を  
最大限に活かす

- 常に成果と課題を明らかにする
- 計画的かつ継続した取り組みが大切である



米沢市小学校校長会は  
「決断と実行」のために、校長会全員で  
学びあいと支え合いができる活動をこ  
れからも継続していく。

米沢市校長会は、各校の校長がゆるぎないリーダーシップを  
もって的確な決断と実行のために、  
組織をあげて学びあい、支え合い、一丸となって進んでいきま  
す。

